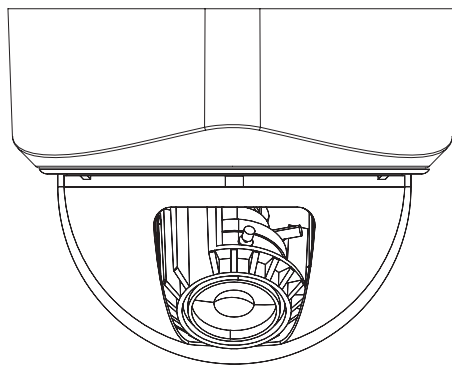


Wide Dynamic Camera

OS-C254



取扱説明書

この度は、弊社のCCDカメラをお買い上げ戴き、誠に有難うございます。正しく安全にお使い頂くため、ご使用前にこの説明書を必ずお読み下さい。また、お読みになった後は、いつでも見れる場所に保管して下さい。

目次

1. 紹介	_____	3
2. 機能特徴の説明	_____	3
3. 安全上の注意	_____	4
4. カメラ外形寸法図	_____	5
5. 機能の説明	_____	5
6. メニュー機能の説明	_____	6
7. カメラ設置方法	_____	15
8. カメラ仕様	_____	16

紹介

OS-C254は最新のDPS（Digital Pixel System）でダイナミックレンジイメージセンサとイメージプロセッシング技術を採用したカラー赤外線カメラです。従来製品機種に使用しているCCDsとCMOS APSより良いダイナミックレンジを提供しております。さらに逆光機能もついて、逆光の環境中にも、画面品質を綺麗に提供します。

機能特徴

1. 1/3DPS(デジタルピクセルシステム)ワイドダイナミックセンサー
2. DPSデジタル処理技術
3. 解像度：520TVL
4. 日本語OSDメニュー
5. デイナイト機能

1. カメラを太陽に向けないで下さい。

直接太陽や、極端に明るい物にカメラを向けるとCCDの故障の原因となります。

2. カメラの取扱は慎重に行ってください。

カメラ本体へ衝撃を与えないで下さい。また不用意にカメラを手渡しする事は避けて下さい。

3. 動作環境について

- ・このカメラは屋内使用のために設計されています。
- ・動作周囲温度： -10～60°
- ・湿度： 80%以下
- ・屋外使用する場合には、全天候型ハウジング(ファン・ヒーター付き)をご使用下さい。

4. ピックアップデバイスのお手入れを行ってください。

レンズの取付前、レンズ交換の際にレンズ表面のお手入れを行う事をお薦めします。
お手入れにはセーム皮や柔らかい布を使用し慎重に行い、指紋やホコリを取り除いて下さい。

5. 電源電圧について

電源電圧は指定範囲内でご使用下さい。

6. 機器設置場所について

火災・感電防止のため、本製品を雨または湿気の多い場所でのご使用(または放置)しないで下さい。

7. 機器取扱いについて

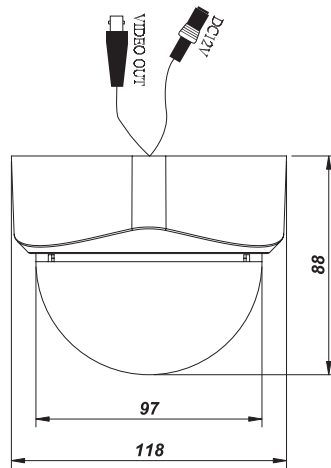
分解や改造は絶対に行わないで下さい。分解や改造によって生じた故障や事故に対しては保証出来ません。内部の点検、調整、修理はご購入の販売店までご連絡下さい。

万一、煙が出ている、変な臭いがする、異音がする、本体を触る事が出来ない程発熱している等の異常な状態の時は、速やかに電源を切って下さい。そのままご使用を続けると、火災・感電の原因となります。

お手入れの時は、安全のため作業の前に必ず電源を切って下さい。

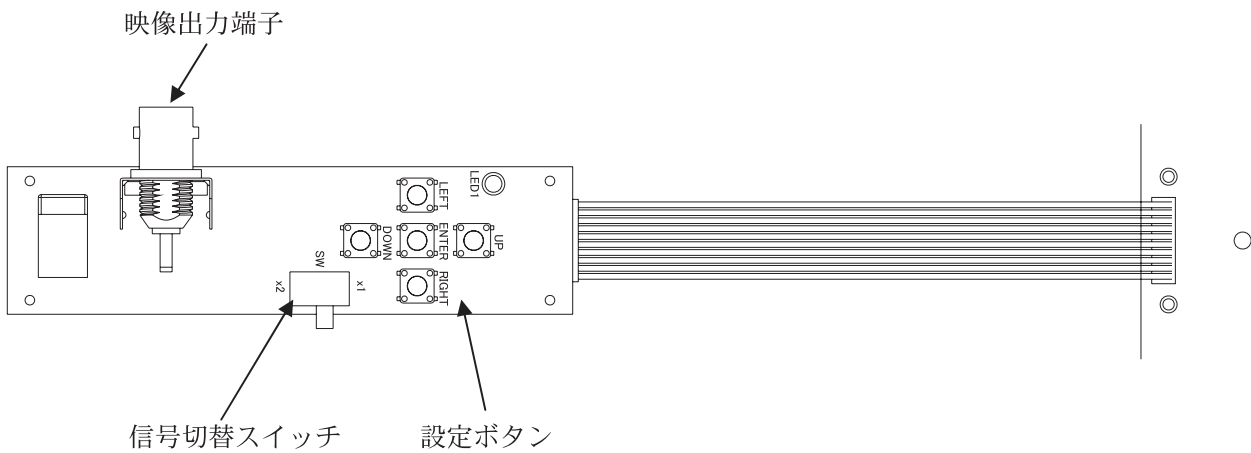
※製品仕様及び外観は予告なく変更する事があります。
予めご了承願います。

寸法図 (単位: mm)



機能説明

OSD コントロールパネル

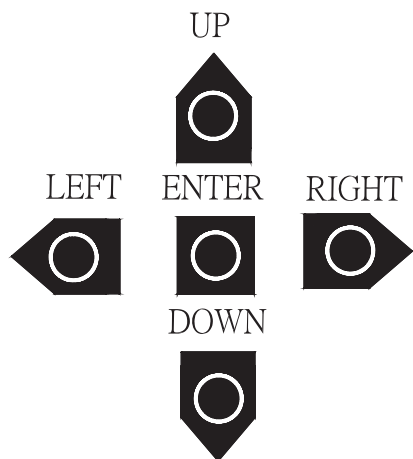


信号切替スイッチ： OSDを映像出力端子に接続前、信号切替スイッチをご確認下さい。
モニター映像を出力端子に接続してる場合、信号切替スイッチを
x2に切り替え、接続していない場合はx1に切り替えて下さい。

電源入力端子： 電圧は12Vです。同時に2組以上接続しないで下さい。
カメラが損壊する恐れがあります。

※設定完成した後、OSDをカメラから取り除いて下さい。

ボタン操作について



ENTER：決定ボタン

ENTERボタンを長押しするとメニュー画面が表示されます。
メニュー画面内にて各種決定を行う際に使用します。

UP/DOWN/LEFT/RIGHT：上下左右ボタン

メニュー画面内にてカーソルを上下左右へ移動させます。
上下ボタンにて垂直方向、左右ボタンにて水平方向へ移動します。

メニュー機能

メインメニュー	
プリセット	カスタム
基本設定	
露出関連設定	
高度な設定	
設定の保存	
終了	

プリセットモード

左右ボタンを使用して標準/屋内/屋外/蛍光灯1/蛍光灯2/
カスタムの中より選択して下さい。

- ・標準 : 安定した照明環境での使用を想定した設定
- ・屋内 : 屋内から屋外を撮影する使用を想定した設定
- ・屋外 : 屋外での撮影を想定した設定
- ・蛍光灯1 : 蛍光灯のついた屋内撮影に適した設定
(60Hz帯での撮影時に使用)
- ・蛍光灯2 : 蛍光灯のついた屋内撮影に適した設定
(フリッカーレス機能が必要な撮影時に使用)
- ・カスタム : 使用環境に合わせて自由に設定

基本設定

基礎的なセットアップ	
言語表示	日本語
ビデオI/O設定	
ミラー(反転)表示	OFF
画像イメージ設定	
カメラID設定	
アイリス設定	DC..
同期方式設定	電源同期設定..
返回前頁	

1. 言語表示：左右のキーで言語タイプを選択して下さい。初期値は必ずNTSCに設定して下さい。

2. ビデオI/O設定

ビデオ規格：NTSCあるいはPALより選択してください

ビデオレベル：映像出力電圧(0Vp-p~1.2Vp-p)の調節ができます

長距離配線時の信号損失を補います

(設定値100-120は1.0-1.2Vp-pに対応) 初期値 110

カラーバー：色彩・明るさの調節を行います

ビデオI/O設定	
ビデオ設定	NTSC
ビデオレベル	--- --- --- 80 110 150
カラーバー	OFF
返回前頁	

3. ミラー(反転)表示：ONで映像反転表示します。初期値OFF

4. 画像イメージ設定

画像イメージ設定	
ガンマモード	オート
リゾリューション	ノーマル
シャープネス	--- --- --- -8 0 8
飽和度	--- --- --- -8 -3 8
返回前頁	

ガンマ補正モード：モニタ表示の非直線性を補う為に、映像信号の調整を行います。

AUTOを選択した場合、NTSC(0.45)/PAL(0.36)の数値が設定されます

マニュアルガンマ：モニタ表示の非直線性を補う為に、映像信号の調整を行います。

25～100対応（0.25～1）

マニュアルガンマ	
ガンマ	--- --- ---
	25 45 100
返回前頁	

リソリューション：最高値/ノーマルより選択して下さい

シャープネス：数値が高くなるとエッジ(輪郭)が強調されます

飽和度：色濃さを調整する

5. カメラID設定

カメラID表示：ONでカメラ名を表示します

カメラID：下記の文字が使用できます

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz{|}~!"#\$%&'()*+,-./0123456789:;<=>? @
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ[¥]^_`

ID位置：上方-左/上方-中央/上方-右/下方-左/下方-右
より選択してください

カメラID設定	
カメラID表示	OFF
カメラID	
ID位置	上方-左
返回前頁	

6. アイリス設定

カメラID表示：DCドライブ/VIDEOドライブのオートアイリスレンズが使用できます

F<1.2のDCドライブレンズ推奨

DCゲイン : 光源レベルの変化によるオートアイリスレンズの応答感度の調節ができます。

映像 : ビデオレンズ上のVRで調整する

AI THRESH : オートアイリスレンズ起動値より大きいとシャッタを動きます。
より小さいならオートアイリスレンズを起動します。初期設定値-18。

DC		
DCゲイン	-- -- --	
	0 50 255	
AI THRESH	-- -- --	
	-42 -18 60	
返回前頁		

VIDEO		
AI THRESH	-- -- --	
	-42 -18 60	
返回前頁		

MANUAL		
AI THRESH	-- -- --	
	-42 -42 60	
返回前頁		

7. 同期方式設定

複数のカメラが同じ切換装置に接続している時に起こる垂直ロールを除くために
ライン同期を使用して下さい

0~624の範囲で調整出来ます。初期値519

ラインロック設定		
V PHASE	-- -- --	
	0 519 624	
返回前頁		

露出関連設定

接触	
ホワイトバランス	ATW
AE PREF	ハイライト
AGC	中
ダイナミックレンジ	オート
露出時間	X2
返回前頁	

1. ホワイトバランス：ATW/ADV ATW/AWB/マニュアル/より選択して下さい。

ATW : 屋内(一定の照明条件下)設置時に選択して下さい。

ADV ATW.. : 光源(色温度)の変化に応じて、常時ホワイトバランスを行います。
(2,000K~11,000K)

AWB.. : 最も正確なイメージ色をレンダリングします。
(オートホワイトバランス) AWBは正しい白レベルを特定するのにキャリブレーションイメージを使用し、
また、総合的なイメージ色を調整の際、この白レベルを使用します。

マニュアル.. : 手動で色温度の調節が出来ます。
(初期値2900K)

※ATW-----自動追尾型
AWB-----自動調整型

ホワイトバランス範囲	
下限値	--- --- --- 2K 2000 5.5K
上限値	--- --- --- 5.5K 11000 11K
返回前頁	

AWB確定ボタン	
取消し	
変更保存	
*** 警告 ***	
ユーザー情報 ROM書込み	

マニュアル・ホワイトバランス		
色温度	-- --	
	2K	2900 11K
返回前頁		

2. AE PREF

ハイライト/シャドーズ より選択して下さい。

ハイライト : イメージの明るい部分が最も良く見えるように露出を調整して下さい。
イメージの暗い部分は、より黒くなる場合があります。

シャドーズ : イメージの暗い部分が最も良く見えるように露出を調整して下さい。
イメージの明るい部分は、より明るくなる場合があります。

3. AGC : 高/中/低/カスタム から選択して下さい。(初期値 中)

入力信号の強弱に応じて、一定レベル信号へのゲインコントロールを行います。

バイアス : AGCの設定を『カスタム』へ設定して下さい。
数値 増 -----カメライメージが明るくなります。
数値 減 -----カメライメージが暗くなります。

AGC		
バイアス	-- --	
	-18	0 18
上限	-- --	
	0	34 60
返回前頁		

4. ダイナミックレンジ : ダイナミックレンジを調節します。 オート/マニュアル より選択して下さい。

『オートレンジ』

バイアス : 現在の範囲数値 + バイアス値 = 実際の数値となります。

範囲 : ダイナミックレンジの最大値を入力します。
数値が大きくなるほど、ダイナミックレンジは広くなります。

オートレンジ		
偏置	-- --	
	-36	0 36
範囲	-- --	
	0	20 36
返回前頁		

『マニュアルレンジ』

値 : 数値が大きくなるほど、ダイナミックレンジは広がります。

マニュアルレンジ	
値	--- --- ---
	0 20 36
返回前頁	

5. 露出時間 : OFF/×2/×4/×8/×16/×32 より選択して下さい。
X2を選択した場合の露出時間は、
 $1/50 \times 2 = 1/25$
となります。

高度な設定

ADVANCED SETUP	
範囲領域設定..	
変遷速度	標準
デイナイト設定..	
返回前頁	

1. 範囲領域設定 :

カメラ設置場所の照明環境を設定するモードです。カメラが使用する時前景範囲と背景範囲で露出算出します。多光源環境と光線を確認にくい場所に設置したら、範囲領域計算は参考値を提供します。この参考値は全幅画像の基準として調整します。

メーターモード : 前景プリセットあるいは背景プリセットを選択します。

前景プリセット : 全画面/大部分/中央/下部1/3 より選択してください。

背景プリセット : 全画面/大部分/中央/下部1/3 より選択してください。

範囲領域設定	
メーターモード	前景
前景プリセット	大部分
背景プリセット	下部1/3
前景..	
背景..	
返回前頁	

前景 : 明るさとカラー要素を分析し、イメージ調整を行います。
背景 : 光源レベルを分析し、イメージ調整を行います。

『前景域』

調整区域1～4（全画面/大部分/中央/下部1/3）の領域範囲の設定が出来ます。

『背景域』

調整区域1～4（全画面/大部分/中央/下部1/3）の領域範囲の設定が出来ます。



※注意事項：動作範囲は全域を設置した時、画像の下側は震える可能性があります。原因は設置した領域部分が重なって表示した。領域範囲を分けると解決します。

《領域範囲の調整方法》（ENTERボタンを長押しすると前のメニュー画面に戻します。）

- 白枠 : 領域範囲の移動が出来ます。（上下左右ボタン）
- 緑枠 : 領域範囲の増加が出来ます。（上下左右ボタン）
- 赤枠 : 領域範囲の減少が出来ます。（上下左右ボタン）

変遷速度（高感度電子シャッター）

標準 / 速い / 遅い / 三種類のパターンより選択して下さい。

- 遅い : 映像は滑らかになりますが、動きは遅くなります。
- 速い : 映像は粗いですが、動きは速くなります。

3. デイ/ナイト設定

カラー：昼 / オート / B/W(EXT)：夜 より選択して下さい。

『オート』

D/N しきい値セットアップ

DAY => NIGHT : デイモード => ナイトモード切替時のしきい値を調整します。

NIGHT => DAY : ナイトモード => デイモード切替時のしきい値を調整します。

『ゲインブースト』 : ON設定で夜間の感度が6デシベル増感します。

D/N オート設定セットアップ	
デイナイト	カラー：昼
ゲインブースト：増感	ON
返回前頁	

D/N しきい値セットアップ	
DAY => NIGHT	-- -- -- 0 24 44
NIGHT => DAY	-- -- -- 0 18 44
返回前頁	

※説明：ナイトモードONのゲインブースト値はナイトモードOFFより大きく設定して下さい。移動光フィルターをついてるデイナイト型カメラは無いとモードに切り替える時、赤外線ライトを反応して、赤外線光フィルターによる夜間監視の効果を高まります。

保存/読込み

コンフィグ設定

ユーザー設定の保存 : 3つのユーザー設定が出来ます。

ユーザー設定の読込み : ユーザー設定を読込みます。

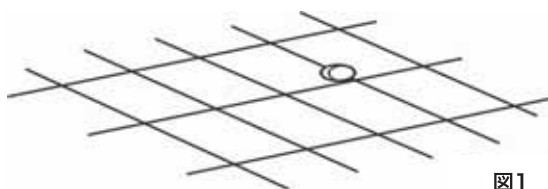
工場設定の読込み : 出荷時設定を読込みます

FW Rev : ファームウェアのリビジョン番号を表示します。

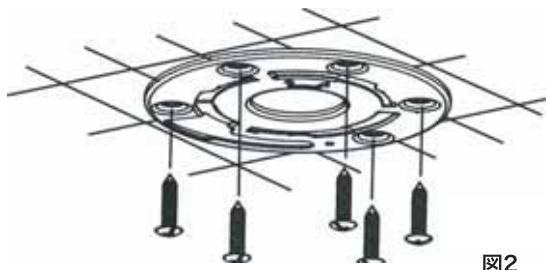
保存/読込み	
コンフィグ設定	ユーザ0
ユーザー設定の保存	
ユーザー設定の読込み	
工場設定の読込み	
FW Rev	2.5-4.0.42
返回前頁	

終了

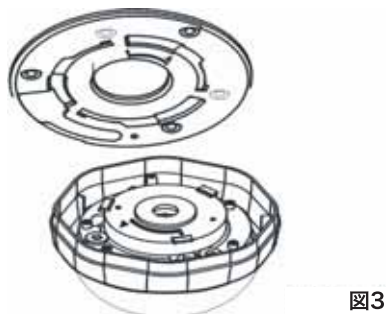
カメラ設置方法



天井に取付け穴(20mm)を開けます。(図1参照)

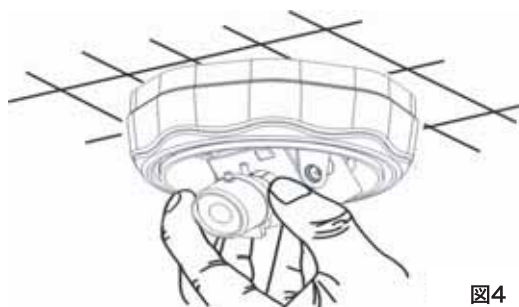


取付け穴に付属の取付け台を設置します。(図2参照)

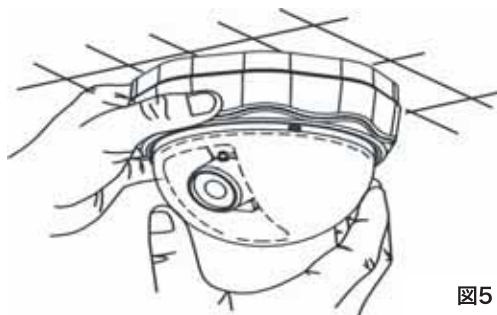


取付け台にカメラ本体を取付けます。(図3参照)

! カメラをしっかり固定する為に、 に合わせて右に回し固定します。



画像を確認しながら、レンズ角度と画角を調整して下さい。(図4参照)



最後にカバーを取付けて下さい。(図5参照)

製品仕様

イメージセンサー	1/3インチカラー SONY DPS CCD
解像度	520TVライン
画素数	41万画素
撮影範囲	f=2.5：水平約88度 上下約72度 f=6.0：水平約44度 上下約33度
動作可能周囲温度	-10～+60度
最低照度	0.08Lux
重量	約400g
レンズ	f=2.5～6.0mm
外形寸法	118(径)×88(高)mm
電源	DC12V
消費電流	約295mA
逆光補正機能	有り
フリッカレス機能	有り
WDR機能	有り